

(参考)

那珂川町地区活性化計画 改善計画書

平成22年9月24日作成

都道府県名	計画主体名	地区名	計画期間	実施期間
栃木県	那珂川町・栃木県	那珂川町地区	H20～21	H20～21
事業メニュー名	事業内容及び事業量		事業実施主体	
総合鳥獣被害防止施設	イノシシ肉処理施設1棟		那珂川町	

1 事業活用活性化計画目標の達成状況

事業活用活性化計画目標	目標値A	実績値B	達成率(%) B/A	備考
地域産物の販売額の増加	0.20%	-2.81%	-1,405.00%	

2 目標が達成されなかった要因

イノシシ肉加工施設については、搬入頭数、販売金額とも目標を達成したが、地区内農産物直売所9ヶ所については、経済情勢や消費者ニーズの変化により販売額が減少し、目標を達成できなかった。

3 目標達成に向けた方策

目標達成年度	平成24年度
事業の推進体制	町・農産物直売所協議会・JA・町観光協会等の連携により推進
具体的取組方策	<p>農産物直売所の販売額向上のため下記の取り組みを推進する。</p> <ul style="list-style-type: none">○農産物の計画的生産による販売品目の充実○農産加工品の増加○イベント開催回数の増加○直売所に体験農園を設置○直売所間の連携強化（農産物の融通や販売品目のリアルタイムでの情報共有など）○町観光協会との連携による集客力の向上 <p>これらの取り組みをとおり、平成24年度までに農産物直売所の販売額を増加させ目標達成を目指す。</p>

4 改善計画に対する第三者の意見

(コメント)

(株)ばとうむらおこしセンター 代表取締役社長 篠江 求

「道の駅ばとう」においても農産物直売スペースを設置し、職員一丸となって、集客、販売の増加につなげるため日々努力している。しかし、サブプライム問題やリーマンショック等経済不況により、客足、客単価の減少が著しい。これからも農産物生産者、地区内農産物直売所と連携し、地域の活力増につながることを期待している。

【 記入要領 】

- (1) 「3 目標達成に向けた方策」には、目標達成予定年度を記載し、目標達成に向けた具体的な改善方策を記載すること。
- (2) 本改善計画の目標達成予定年度まで、目標の達成に向けて実施した方策と目標の達成状況を毎年度報告すること。